

## 第 30 回歴史探訪の会

実施日 2012 年 9 月 19 日 (世話人 森尚夫)

参加者 26 名

場所 金剛山山頂

ご案内 金剛山 葛木神社

宮司 葛城 裕

# 金剛山の歴史と自然を訪ねる



### 探訪コース

金剛山山頂ロープウェイ駅 — しゃくなげの道 — ちはや園地 — 展望台  
— ダイヤモンドトレル — 一の鳥居 — 葛木神社  
— 福石 — 雄略天皇御狩の跡 — 夫婦杉 — 転法輪寺 — 国見城跡

ロープウェイを降りて直ぐ、季節外れのしゃくなげの道をゆっくりと歩き、大阪府の最高地にある府民の森「ちはや園地」まで、既に 1,000m を超す標高です、少し進めば展望台、360 度パノラマ展望、大峰山系・奈良盆地・関空・大阪湾と最高の眺望です

### 金剛山の歴史

大阪府・奈良県・和歌山県に跨る金剛紀泉国定公園の最高峰 1125m にあります、「古事記」「万葉集」で始まる大和と葛城から南北朝時代の河内の金剛山「太平記」への歴史があり、神話伝説の霊峰、修験場として転法輪寺があります。

### 一の鳥居から参道

葛木神社への鳥居を通り杉並木を行くと樹齢 500 年の仁王杉金剛の歴史は知り尽くしているとばかり仁王立ち。

もう少し頑張って歩くと今度は葛木神社の手前裏手にブナの美林があり絶景ポイント、特に冬山登山ではカメラスポットで多くの登山客が樹氷を撮影に訪れます。



## 葛木神社

ロープウェイから 40 分杉木立やブナ林、史跡など観ながら到着、  
宮司さんから説明を聞く。

神武天皇が大和平定の際、高天山と呼ばれていたが、  
葛城と云う名がついた（過去は葛城山系）。

崇神天皇が約 2000 年前葛木神社を創始、「古事記」「日本書紀」に雄略天皇が  
金剛山御狩りに登山された時葛木一言主神が出現、

それ以来「善きことも一言、悪しきことも一言」

只一言のたまえば叶う神一言主である、

この一言願い事をかなえてくれる神として有名。

関西では珍しい大社造りです左右のバランスが美しい社殿となっています。

又、日本で初めて手を拍って物を受け渡しされた故事により拍手の元祖、

一言恵比寿ともいわれ商売繁盛の神とも云われています。

最後に宮司さんから質問

1 問 お寺では拝みます

神社では拍手します。 何故ですか？

2 問 お神酒の形は なぜ あの形でしょうか？

答えは

2 問 お寺は仏像が外から見えます だから手を合わせて拝みます

神社は社殿の扉が閉まっています、だから拍手でお呼びします。

1 問 あの形は外から虫が上がれないように、又口から侵入できないように。



## 福石・宝篋印塔

葛木神社を出るとすぐ「福石」その隣に「宝篋印塔」  
崇神天皇の御代大国主の神出現、大国石と云われ昔はもっと大きかった。  
その隣は後醍醐天皇の石塔、大和の国では最大



## 転法輪寺

先にも述べましたように修験道の霊場として役行者の総本山として法起菩薩を祀っています。そこには天正13年(1585年)豊臣太閤秀吉が家臣を従えて参詣の際掘った池のその形は公の馬印、千成ひょうたんを形どっており中の島は亀を表現して弁財天をお祀りしています。



## 頂上

いよいよ最終です、その前に途中で見つけた夫婦杉その横にこんなものが  
20代は愛で 30代は努力で 40代は我慢で 50代は諦めで  
60代は信頼で 70代は感謝で 80代は一心同体  
そしてそれからは空気のようなふれ愛で ですって・・・



頂上は金剛山国見城跡です

葛木神社にも祀られています、楠正成の居城上赤坂城・千早城などの物見砦と伝わる見晴らしの良い山頂で解散しました。

最後まで丁寧に説明いただきました葛城宮司様有難うございました。

